

2025 年 10 月 1 日

各位

富士ユナイトホールディングス設立のお知らせ

当社は、2025 年 10 月 1 日付で、富士興産株式会社(以下「富士興産」)による単独株式移転(以下「本株式移転」)により、持株会社である「富士ユナイトホールディングス株式会社」(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎靖弘、以下「当社」)を設立いたしましたので、お知らせいたします。

本株式移転に伴い、当社は株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」)スタンダード市場に上場し、富士興産は 9 月 29 日付で東京証券取引所における上場が廃止され、本日当社の子会社となりました。

また、当社は、10 月 2 日付で有限会社加島(本社：京都府京都市、以下「加島」)の全株式を取得し、子会社化を予定しておりますので、お知らせいたします。

記

1. 富士ユナイトホールディングスの設立について

当社グループは 創業以来、石油製品の供給やリサイクルを通じて、わが国の産業発展と豊かな社会づくりの一翼を担って参りましたが、近年、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーの実現に向けた社会的要請が高まるとともに、当社グループを取り巻く事業環境は急速に変化しています。

このような環境変化において、当社の掲げる「環境のグリーン化対応とエネルギーの安定供給を通じて社会に貢献するグループであり続ける」という長期ビジョンの達成に向け、①積極的な投資によるリサイクル事業の拡大、②環境対応型エネルギーのコアビジネス化の加速を戦略の柱として、取り組んでおります。

リサイクル事業・環境対応エネルギーのサービス拡大に向けた M&A を積極的に推進し、商品・サービスのライフサイクル全体を通じた提供体制を整備することにより、環境のグリーン化とエネルギー安定供給に対応するグループへと変革し、持続的な成長を目指します。

持株会社体制においては、持株会社と事業会社それぞれの役割と責任を明確にすることにより、効率的なグループ経営を行っていきます。また、グループ内での経営資源の最適配分とグループ全体の価値向上を実現していきます。

上記の取り組みを強化するため、当社はグループ経営戦略の策定及びリサイクル事業を中心とする M&A や新規事業創出に注力し、事業会社は、事業運営に専念し、環境変化に迅速に対応していきます。

2. 「環境対応型事業のリーディングカンパニー」を目指して

当社グループは、社会貢献に資する持続的な成長を続けるために、「環境対応型事業のリーディングカンパニー」を目指し、社会課題の解決と輝く未来の実現に向け、弛まぬ努力を重ね、ステークホルダーの期待に応えていきたいと考えています。当社にとっての社会課題とは、持続可能な社会の実現に向けた環境負荷の低減による、サーキュラーエコノミー（SE）の形成とカーボンニュートラル（CN）社会の実現です。

当社グループにおけるリサイクル事業とバイオ燃料を含む環境関連を中心としたグリーン事業領域を中心に、

- 1) 社会課題に寄り添う、地に足の着いたサステナビリティ
- 2) 暮らしと産業を支える責任感と誠実さ
- 3) 社会の要請に応え、しなやかに進化し続ける姿勢

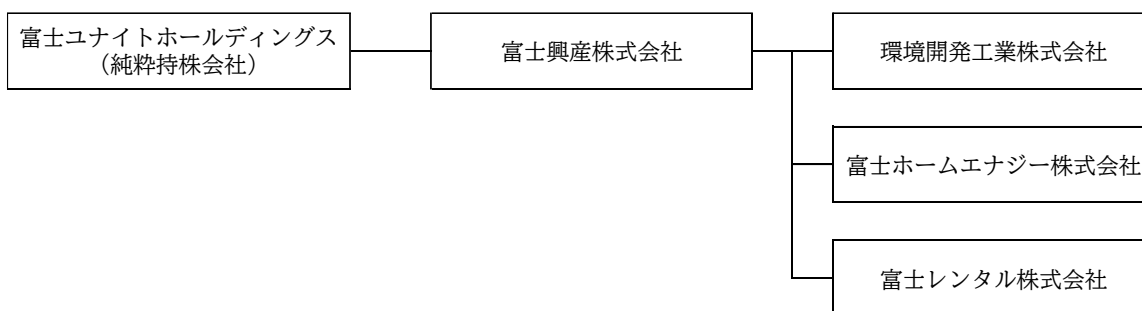
を、ステークホルダーへの提供価値（コバリュー）としてお届けすることにより、社会課題の解決に貢献していきます。

「変わる明日を、しなやかに支える」というグループメッセージは、日々変化する社会や人々の生活に柔軟に応え続けるという私たちの姿勢と、グループ会社が連携することにより、ひとつの事業だけではなく関連した輪として、ひらかれた未来への変革を表現しています。

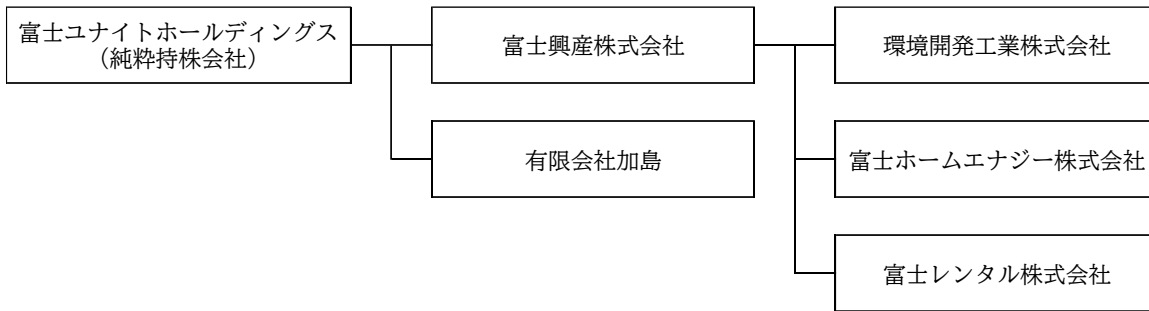
このグループメッセージは、ステークホルダーへの約束を分かりやすく伝えるタグラインとして、持株会社体制における今後のコミュニケーションにおいて、内外に発信をしていきます。当社グループが描く循環型社会の実現に向け、継承されてきたグループ各社の志とともに、私たちは、これからも、一歩ずつ歩みを進めていきます。

3. 今後のグループ組織体制について

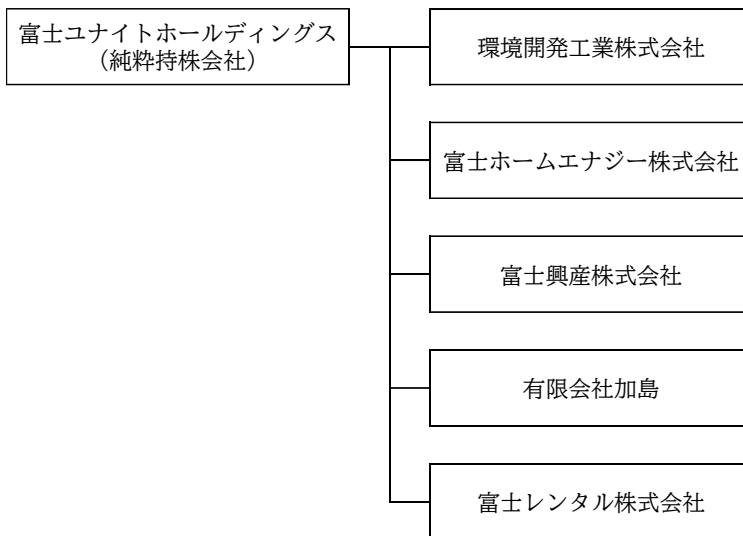
(1) 2025年10月1日時点



(2) 2025年10月2日予定



(3) その後のグループ会社の再編予定 (実施日未定)



以上

<本件に関するお問い合わせ先>
富士ユナイトホールディングス株式会社 経営企画部
TEL:03-6849-8825